



伊那弥生ヶ丘高校同窓会報

平成 24 年 10 月 27 日発行

第 3 号



同窓会報発行によせて

同窓会長 小坂 博子

会員の皆様にはお元気でご活躍のことと拝察いたします。

母校では記念すべき最大行事、百周年の節目を立派に終えられまして、今年新たな一步を踏み始めました。

私は、平成 24 年度より会長という大役を仰せつかることとなりましたが、同窓会に精通されました清水前会長様をはじめ、経験豊かな歴代の会長様方の後任として、非才な私が務まるのかどうか身の引き締まる思いでございますが、役員の方々のお力をお借りし、精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、ご指導の程よろしく願いたします。

変動する社会の中であって、校舎は新しくなりましたが、銀杏の並木は昔のまま学び舎に寄り添うがごとく、遠い青春時代が一気によみがえって遥かな百年の歴史の重みを伝えています。私たちそれぞれ過ごしてきた時代は違いますが、この学び舎で培われた絆は、世代を越え長い歴史と伝統の重さを、今ここにしっかりと、頼もしい在校生に引き継がれ、新たな目標に向けあらゆる分野で活躍されています。

さて、厳しい社会情勢の中、会員の皆様には大変申し訳ございませんが、総会の決定事項により、同窓会活動、母校発展、よりよい運営ができますよう、会費をご負担いただくこととなりました。なにとぞご理解の程よろしく願いたします



ご挨拶

学校長 南島 信平

この四月に第二十八代校長として、赴任いたしました南島信平でございます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

日本そして世界各地の各界でご活躍の同窓の皆様におかれましては、ご健勝でご活躍の御事と拝察申し上げます。また、日頃から本校の教育活動に対しまして、温かいご支援を賜りますこと厚く御礼申し上げます。

昨年は創立百周年記念事業の一環として学習室である「日輪館」の整備やクラブ助成のために多額のご寄付を賜り、誠にありがとうございました。

明治 44 年に伊那実科高等女学校として呱呱の声をあげ、今年で創立 101 年目を迎えた本校でございますが、ここで学んだ二万四千余名の諸先輩が築かれた伝統の上に、本校では自主自律の規範のもと文武両道を標榜して、生徒一人ひとりの学力向上と進路実現をめざし、活発な部活動や多彩な学校行事を通して調和のとれた人間形成に努めております。

この春には、現浪併せて難関大学をはじめ国公立大に 46 名、私立大学に 342 名、短大に 17 名、専門学校に 36 名の合格者を出すことができました。

また、クラブ活動におきましても弓道部の個人男女と陸上の女子幅跳でインターハイ出場を果し、器楽部もギター・マンドリン全国大会に出場して 6 年連続で優秀賞を獲得しました。

四月以来、本会の総会並びに東京の支部総会に出席をさせていただき、同窓の皆様の母校に対する熱い思いに直接触れることができ、感激をいたしました。

次の百年に向け弥生のよき伝統を守りつつ、時代のニーズに応えられる学校へと改革を進める覚悟で取り組んで参りたいと存じますので、今後とも皆様のご支援を切に願ひ申し上げます。



平成 24 年度総会開催

平成 24 年度総会は、6 月 16 日 J A 上伊那本所において約 120 名が出席して開催されました。

本年度は役員改選の年であり、長年在任され百周年記念事業にもご尽力された、清水会長の他 4 名の役員が退任し、新しく小坂博子新会長をはじめ本会役員が承認されました。

小坂新会長は挨拶で「創立百周年という節目の年を無事に終え、長い伝統を礎に新しい同窓会のスタートを」と会員の協力を呼びかけました。

また、母校には 4 月より南島信平校長先生が赴任されました。挨拶で、学習やクラブ活動に励んでいる生徒の様子を紹介し、また、同窓会の更なる発展を期待されました。

議事では、会費制導入について会員の熱心な討議が行われ、本年度事業計画・予算案をはじめとした議案が原案通り可決されました。

その後、高校 23 (S46 年 3 月卒業)・33 (S56 年 3 月卒業) 回生が当番生として運営した懇親会が盛大に開催されました。アトラクションでは琴とソプラノの演奏会も行われ、参加者は恩師を囲み和やかな雰囲気の中で、旧交を温めました。

平成 23 年度伊那弥生ヶ丘高校同窓会 事業報告

月 日	会 議 名	議 事
23. 5.21	理 事 会	記念事業について 総会について
6.18	理 事 会	記念事業について 総会について
	総 会	事業報告・会計報告・会計監査報告 事業計画・予算案承認・役員承認 記念事業について
7.23	理 事 会	記念式典、祝賀会について
10. 8	百 周 年 記 念 式 典 ・ 祝 賀 会	
11.12	理 事 会	記念式典、祝賀会について
24. 1.21	正 副 会 長 会	記念事業実行委員会総会について 総会について
2.18	理 事 会	記念事業実行委員会総会について 総会について

平成 23 年度伊那弥生ヶ丘高等学校同窓会 決算書

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

収 入 2,309,919 円
支 出 935,275 円
差 引 1,374,644 円 (次年度へ繰越)

収入の部

単位円

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
前年度繰越金	1,104,714	1,104,714	0	
入 会 金	1,205,000	1,205,000	0	平成 23 年度入学生 241 名分
会 費	0	0	0	
雑 収 入	286	205	△ 81	預金利息
合 計	2,310,000	2,309,919	△ 81	

支出の部

単位円

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
事 務 費	500,000	300,227	△ 199,773	
事務用品費	100,000	97,381	△ 2,619	文具他
光 熱 費	50,000	45,485	△ 4,515	ガス代、灯油代
通 信 費	250,000	114,551	△ 135,449	電話、切手、インターネット使用料
印 刷 費	50,000	0	△ 50,000	
雑 費	50,000	42,810	△ 7,190	卒業生アルバム代、地デジ対応テレビ他
交 際 費	150,000	108,000	△ 42,000	祝儀、饗別他
会 議 費	150,000	8,270	△ 141,730	当番学年打ち合わせ会他
旅 費	150,000	39,000	△ 111,000	東京支部総会
総 会 費	220,000	226,818	6,818	総会経費
講演会費	0	0	0	講演会謝礼
需用費	20,000	13,638	△ 6,362	会場費他
懇親会費	0	0	0	
当番生経費	200,000	213,180	13,180	諸経費、24 年度経費含む
記念品費	140,000	96,000	△ 44,000	卒業生へ卒業証書ホルダー贈呈
クラブ関係費	300,000	90,000	△ 210,000	全国大会出場祝 器楽、弓道、声楽クラブ
広 報 費	100,000	66,960	△ 33,040	めざせ甲子園、百周年新聞広告
予 備 費	600,000	0	△ 600,000	
合 計	2,310,000	935,275	△ 1,374,725	

平成 24 年 4 月 18 日 監査の結果正確且つ適正に処理されていることを認めます。

監事 佐々木 はま子
監事 小 松 登美子

平成 24 年度伊那弥生ヶ丘高等学校同窓会 事業計画

〈事 業〉

事 業 名	内 容
会 報 発 行	年 1 回
同 窓 会 活 動 支 援	支部活動支援
母校の教育活動支援	・クラブ活動助成 ・卒業生への記念品(卒業証書ホルダー)の贈呈 ・その他教育活動支援

〈会議等〉

- 三役会 必要に応じて開催
同窓会業務推進等全般について検討
- 理事会 必要に応じて、年間 3 ～ 5 回開催
同窓会活動の推進
- 支部長会 年間 1 ～ 2 回開催
〈第 1 回〉 ・日時 平成 24 年 5 月 26 日 (土) 午後 3 時より
・会場 伊那市生涯学習センター「いなっせ」
〈第 2 回〉 秋頃を予定
- 総 会 ・日時 平成 24 年 6 月 16 日 (土) 午後 1 時より
・会場 J A 上伊那本所 3F フラワーホール
(演奏会) 吹奏楽部 (懇親会) 当番生 高校 23.33 回生

平成 24 年度伊那弥生ヶ丘高等学校同窓会 予算書

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

収 入 5,595,000 円
支 出 5,595,000 円
差 引 0 円

収入の部

単位円

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
1 繰越金	1,374,644	1,104,714	269,930	前年度より
2 会 費	4,220,000	1,205,000	3,015,000	
1 会費	3,000,000	0	3,000,000	会員@ 1,000 円× 3,000 人
2 入会金	1,220,000	1,205,000	15,000	新入生@ 5,000 円× 244 人
3 雑収入	356	286	70	預金利息
合 計	5,595,000	2,310,000	3,285,000	

支出の部

単位円

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
1 事務費	1,542,000	500,000	1,042,000	
1 報酬	832,000	0	832,000	事務局職員賃金
2 事務用品費	150,000	100,000	50,000	文具等
3 光熱費	60,000	50,000	10,000	電気、ガス等
4 通信費	250,000	250,000	0	郵送料、電話使用料等
5 印刷費	200,000	50,000	150,000	各種印刷
6 雑費	50,000	50,000	0	卒業生アルバム代
2 交際費	150,000	150,000	0	祝儀、香典、饗別他
3 会議費	200,000	150,000	50,000	支部長会他
4 旅 費	150,000	150,000	0	支部長会、関東支部総会
5 事業費	2,940,000	660,000	2,280,000	
1 総会費	500,000	220,000	280,000	懇親会補助、当番生お礼等
2 講演会費	100,000	0	100,000	総会講演会
3 会報発行費	800,000	0	800,000	印刷費、会議費
4 会報発送費	300,000	0	300,000	郵送料
5 支部活動費	600,000	0	600,000	支部活動支援
6 記念品費	140,000	140,000	0	卒業生卒業証書ホルダー
7 クラブ関係費	500,000	300,000	200,000	全国大会出場祝他支援
6 広告費	100,000	100,000	0	新聞広告代
7 予備費	513,000	600,000	△ 87,000	
合 計	5,595,000	2,310,000	3,285,000	

会員の皆様へお願い ～会費制導入について～

◇導入の経過・趣旨

本会は従前より新入生の入会金収入のみで運営されてきたため、活発な活動を行なうことができませんでした。百年の歴史にふさわしい活動ができる体制を確立していくためには会員の皆様から会費を納めていただき、同窓会の役割を果たしていくことが必要であると考えました。

平成 21 年度の総会において会費制導入について提案し、了承されました。但し時期については百周年の終了後に検討ということになりました。昨年度無事記念事業が終了し、平成 24 年度の総会において討議し、今年度より会費 1,000 円の納入が承認されました。

◇会費の使途

今までは新入生の入会金 5,000 円、年額約 120 万円で運営していました。そのため、年 1 回の総会の費用（会場費、講演会経費等）、通信費、光熱水費のほかは卒業生への卒業証書ホルダー贈呈と全国大会出場クラブへの祝い金を送る程度となっています。

今後は次のような事業を行いたいと考えています。

①会報の発行

支部活動や学校の様子等を会員の皆様にお知らせします。

②支部活動の支援

会費の集金をしていただくことでさらなる会員同士の交流が図られると思います。

集金された会費の 2 割が支部へ還元されますので、活動の資金にしていきたいと思います。

③同窓会主催による独自の講演会などの開催

④クラブ活動の助成と教育活動の支援

母校では後輩たちが百年の伝統のもとで学習、クラブ、生徒会活動等に真剣に取り組んでいます。特に進学については着々と成果を上げています。また、クラブ活動も 95% の加入率で頑張っています。

同窓会としてもできる限りの支援をしたいと考えています。

◇納入の方法

○上伊那各支部

支部役員が訪問しますのでその際に納入してください。

○上記以外

同封の振込用紙にて郵便局よりお振り込みください。（手数料は同窓会負担）

※会費の納入は平成 25 年 3 月までをお願いします。

百周年記念事業会計残金について

百周年記念事業会計の残金 650 万円につきましては、当初同窓会基金として積み立てるということで報告させていただきましたが、関東信越国税局より免税の承認を受けていたため税率の関係から、残額を基金として積み立てるのは適当でなく、学校への追加寄付とするようにとの指導を受けまして、学校の教育活動支援に活用させていただくことになりました。

学校では県の財政が厳しく、予算が大幅に削減されているという現状です。是非この残金を有効活用していただき、教育活動がより活発に行われることを願います。

ご理解いただきますようお願いいたします。

◆追加寄付により購入した備品（今後の予定も含む）

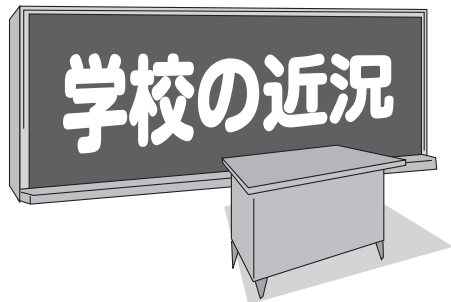
ピッチングマシン
沐浴人形
グラウンドならし機
まな板・包丁殺菌保管庫
ミニサッカーゴール
サーバー
マンドセロ
ローラー
バスクラリネット

ジェットヒーター
電子ドラムセット
パイプ椅子 100 脚・運搬台
電光投影式視力検査器
ワイヤレスアンプ・マイクセット
耳鼻科検診器具一式
ポータブルステージ
トスサーブスパイクマシン
除雪機

ホストパソコン
薬品保管庫
B R 付大画面テレビ



バレー部で使用の
トスサーブスパイクマシン



760名余の生徒たちは、輝かしい伝統を次代に繋ぐべく、未来への飛躍を目指して日々努力を積み重ねています。

◆ 学习室

百周年記念事業のメインとして改築した学習室は、日々多くの生徒が有効利用し、進路希望の実現に向けて取り組んでいます。

◆平成24年度クラブ活動主な実績

クラブ	種 目	高校総体		
		県大会	北信越大会	全国大会
弓 道	男子個人	優 勝	出 場	出 場
	女子個人	優 勝	出 場	出 場
陸 上	女子個人 走幅跳	準優勝	4位入賞	出 場
	女 子 400m リレー	7位入賞		
	女子個人 七種競技	8位入賞		
水 泳	男子個人 100m 背泳ぎ	5位入賞	出 場	
	男 子 400m リレー	6位入賞	出 場	
	女子個人 400m 自由形	準優勝	出 場	
	女子個人 800m 自由形	準優勝	出 場	
	女子個人 400m メドレー	8位入賞	出 場	
女子バスケットボール		準優勝	出 場	
男子ソフトボール		準優勝	出 場	
器 楽		ギター・マンドリン全国大会 優秀賞		



學習室



器学部

◆平成23年度卒業生進路状況(平成24年3月)

進路先	進 学							就 職			その他		合 計
	国公立大	私立大	国公立短大	私立短大	医専専門	他専門	計	公務員	民間	計	浪人	その他	
男	18	70	0	1	3	4	96	1	2	3	22	0	123
女	19	66	2	7	9	7	110	0	4	4	3	2	117
計	37	136	2	8	12	11	206	1	6	7	25	2	240
合格延数	46	342	2	15	24	12	441	1	6	7	2		448

平成25年度同窓会総会のご案内

平成 25 年度の総会は、平成 25 年 6 月に開催予定です。詳細につきましては来年度になりましてから新聞広告にてお知らせします。多くの会員の皆様のご出席をお願いいたします。なお、当番学年は高校 24.34 回生です。

ご協力いただける方がいらっしゃいましたら事務局までご連絡ください。

同窓会館のご案内

同窓会館は次のとおり開館しております。同窓生の絆を深める場としてぜひご利用ください。

所在地：〒396-0026 伊那市西町 5703

TEL/FAX 0265-76-0615

E-mail : yavoidoso@heart.ocn.ne.jp

HP : <http://vavoi100.iinaa.net/>

(「伊那弥生ヶ丘高校同窓会」で検索できます)

開館時間：月～金曜日 午前中

役員紹介

[illegible]

小坂博子 中村くに子 西原功 春日絢子 中原本穂子 馬場令子 竹松良子 中村喜久恵 木下久美子 向山敏恵 広瀬夏葉子 東條明彦 小松正芳 窪田正利 佐々木はま子 小松登美子 竹松ゆかり 清水敏 山野井久美子 田中真奈美

編集後記

おかげさまで会報ができあがりました。
今後よろしく願いいたします。



伊那弥生ヶ丘高等学校同窓会報 第3号 平成24年10月27日発行

発行人：同窓会長 小坂博子 発行：伊那弥生ヶ丘高等学校同窓会 〒 396-0026 長野県伊那市西町 5703
TEL/FAX 0265-76-0615

題 字：花岡多賀（旧姓：北林・高女 36 回）伊那市西春近在住

印刷：有限会社マスマタ印刷